

# 旧に向かって 含む補正予算を可決

## 12月 定例会

### 一般会計補正予算（第7号）5億7572万9千円増額

電力・ガス・食料品等価格高騰対策低所得世帯支援給付金給付事業として、特に、家計への影響が大きい低所得世帯等に対して1世帯当たり7万円を給付します。

### 一般会計補正予算（第8号）54億566万9千円増額

#### ◆令和5年7月豪雨災害復旧関連事業

総額 39億3268万円

- ・農業機械・施設災害復旧支援事業（638万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（公共土木災害・単独／5億470万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（公共土木災害・補助／29億6960万円）
- ・市小規模土地改良事業（令和5年7月豪雨／6500万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（農地農業用施設災害・単独／3400万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（農地農業用施設災害・補助／1億3900万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（林道施設災害・単独／6000万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（林道施設災害・補助／1億5400万円）

### ふるさと支援寄附事業 6億757万円

これまでの実績から八女市へのふるさと支援寄附額が増える見込みであるため、返礼品等の経費を増額するものです。

### 見崎校区小中学校整備事業 4億2575万円

義務教育学校の開校に向けて、不足する教室等の増築や既設校舎を改修します。

その他に、生活保護費、障害者等自立支援給付事業（施設入所支援給付費）、子ども医療措置費などが計上されています。

12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開催しました。  
市長から一般会計・各特別会計の補正予算案、条例改正案、指定管理者の指定などが提案され、いずれも原案どおり可決しました。  
（採決結果18～19ページ）

6～7ページに  
補正予算関連記事  
「委員会審査」



# 災害からの復

## 物価高騰対策・災害復旧

### 一般会計補正予算（第9号）1億7726万4千円増額

主な内容は、特別職の給与等に関する条例及び八女市職員の給与に関する条例の一部改正に基づく期末手当の引き上げ、会計年度任用職員の処遇改善に伴う期末手当の引き上げや災害対応等に伴う時間外勤務の増加による職員手当の増額などです。

### 条例改正

◆特別職の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【概要】特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、特別職、市議会議員の期末手当について年間で0・1月分の引き上げに必要な改正を行うもの。

問 期末手当は議員報酬の一部であるのか。

答 議員報酬は労働の対価として支給される報酬であると考えている。地方自治法には、報酬と期末手当で区分されている。

問 八女市特別職報酬等審議会（※）の規則に議員報酬の額ならびに市長、副市長及び教育長の給料について調査審議することが示されているが、期末手当については明記されていない。解釈は。

答 報酬の改正は、審議会の調査審議事項であるが、今回の期末手当の引き上げは、国の制度改正

によるものであり、審議会は開催していない。

問 条例の中身が非常に分かりにくいいため、特別職（市長、副市長、教育長）と議員を分けて制定するなどの検討が必要ではないか。

答 近隣自治体の状況や関連機関とも議論したい。

### 賛成討論(要旨)

地方自治法第203条第1項及び第3項に議員の報酬と期末手当は別であるということが明確に示されている。

報酬の改正は、特別職員報酬等審議会での調査審議事項であるが、期末手当は対象とされており、手続き上、何ら問題もないため賛成する。

(高橋 信広)

### 反対討論(要旨)

人事院勧告に基づく期末手当の引き上げであるが、議員が人事院勧告をそのまま受け入れるということは疑問である。

物価高騰により市民生活が大変苦しくなっている中、特別職の期末手当の引き上げに対し、市民から見えて納得されるか疑問であり反対する。

(森 茂生)

《ぜひご覧ください!》  
議案審議の様子も  
スマートフォンや  
タブレット端末から  
ご覧いただけます



八女市議会の本会議は、生中継と録画中継の視聴を行っています。インターネット「八女市議会」⇒「議会インターネット中継」からご覧ください。